

経営比較分析表（令和6年度決算）

香川県丸亀市 大手町第1駐車場

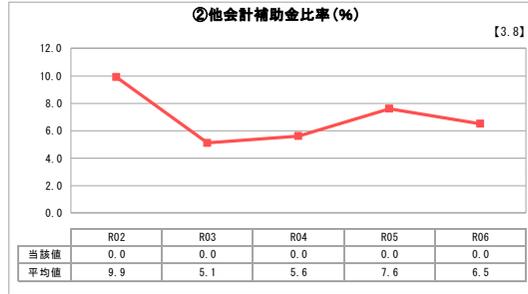
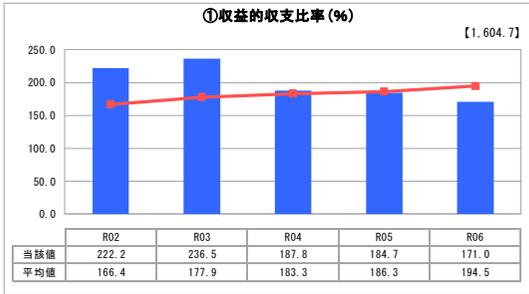
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A1B2	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	立体式	41	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
公共施設	無	5,729
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
248	200	代行制

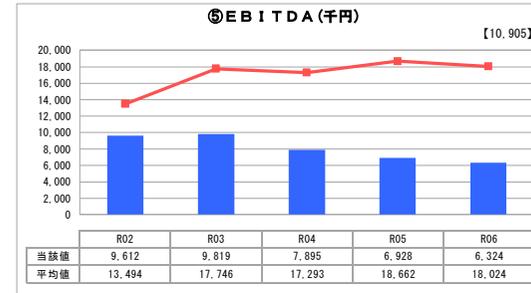
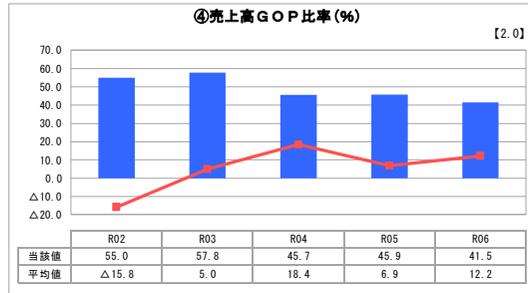
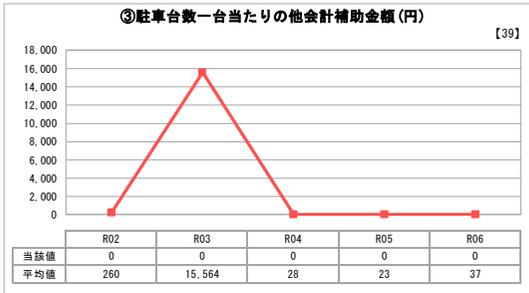
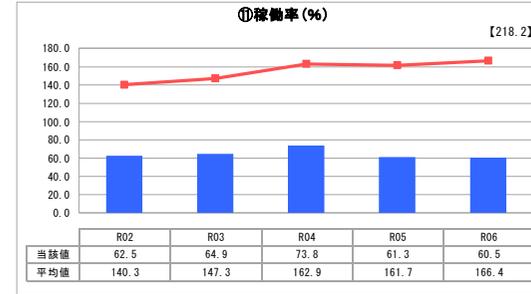
グラフ凡例

- 当該施設値（当該値）
- 類似施設平均値（平均値）
- 【】 令和6年度全国平均

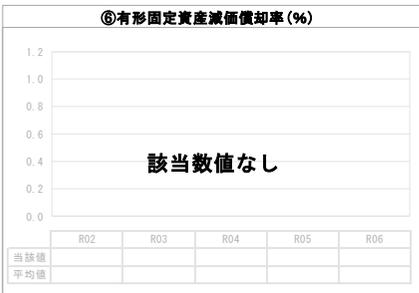
1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

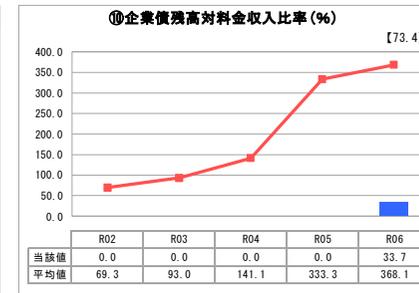


⑦敷地の地価(千円)

105,307

⑧設備投資見込額(千円)

0



分析欄

1. 収益等の状況について

①収益的収支比率については、100%以上で収支は黒字であるが、前年度より微減である。繰入金等はなく、②他会計補助金比率と③駐車場一台当たりの他会計補助金額は0である。④売上高GOP比率は、前年度比で微減である。

⑤EBITDAについては、前年度に比べ減少している。周辺の公共施設の状況の変化もあるので、収益の状況を注視していく。

2. 資産等の状況について

老朽化が進んでいることから、今後、大規模改修工事が必要である。公共施設再編の状況によっては、早い時期に大規模改修をする必要があるが、令和9年度以降の予定である。今後も計画的かつ適正な設備投資に努めたい。

⑩企業債残高対料金収入比率については、施設照明LED化のための新規借入分により皆増となった。

3. 利用の状況について

①稼働率については、仮設の平面駐車場を付近に整備したため、令和4年度から令和5年度にかけて減少した。令和5年度から令和6年度にかけては横ばいであるが、傾向として類似施設平均値を大きく下回っている。

全体総括

現在、経営自体に大きな問題はない。しかしながら、施設の老朽化に伴ってさらなる設備投資が見込まれることから、今後黒字幅の減少が予想される。

また、当該駐車場周辺の公共施設再編により利用状況が変わる可能性もあり、先行きが不透明である。この再編整備にあわせて、経営戦略に基づき、施設のあり方（大規模改修時期）や長期的な需要の見通しについて議論していく。